

図書室通信

図書室

社会教育センター図書室

☎28・5449

休館 蔵書点検等の特別整理を実施するため、2月15日(土)から2月28日(金)まで、図書室をお休みします。

ゆめっ子のおはなし会

ボランティアグループによる楽しいおはなし会を開催します。ぜひ親子そろってご参加ください。

- ▶と き 2月15日(土) 午後1時30分から
- ▶ところ 社会教育センター幼児遊戯室
- ▶対象 小学校低学年、幼児

絵本の森

ボランティアグループによる大型紙芝居や絵本の読み聞かせを行います。ぜひ親子そろってご参加ください。

- ▶と き 2月1日(土) 午前10時30分から
- ▶ところ 社会教育センター幼児遊戯室
- ▶対象 小学校低学年、幼児

新刊

児童書

ぼくの中にある光

カチャ・バーレン 作
原田 勝 訳
(岩波書店)



嵐のような心を持ってあますゾフィア。暗がりや大きな音が苦手なトム。それぞれ親ひとり子ひとりの生活が気に入っていたのに、突然「家族」になった2人は、互いを受け入れられなくて…。

一般書

いつかの朔日

村木 嵐 著
(集英社)



室町幕府の権威が低下し、各地で戦乱が巻き起こっていた戦国時代。東海一円の覇権争いは熾烈を極めていた。徳川家康の幼少期から天下人になるまでを様々な視点で描く連作短編集。

一般書

最近

小山田 浩子 著
(新潮社)



夫が救急搬送された深夜の病院の待合室で思い出す、赤い猫を見ると死ぬという噂。パンデミックにより様々な価値観が揺らいだ数年間の、ある平凡な夫婦と周りの人々の生活を描いた連作小説。

一般書

孤城春たり

澤田 瞳子 著
(徳間書店)



借財10万両から蓄財10万両へ。わずか7年で財政を建て直した備中松山藩の改革とは。『財政再建の神様』山田方谷を筆頭に、時代の波に揉まれながら懸命に生きる人々を描いた幕末群像劇。

編集後記

この冬は、例年以上にインフルエンザの話題を目にする機会が多く、愛知県では、昨年12月末にインフルエンザ警報が発令されました。今年度のインフルエンザ患者の報告数は発生動向調査が始まった1999年以降、一番高い値を記録しています。こまめな手洗いがい等の感染対策を行い、体調にはくれぐれもお気を付けください。さて、表紙にもあるように1月に二十歳の集いを執り行いました。新たな門出を迎える若者たちに向けてられた祝辞の中で「豊山町に愛情を持ち、できることなら住み続けてください」という言葉がありました。若者たちが希望に満ちた眼差しで聴いている姿を見て、頼もしさを感じると同時に、町職員として、住み続けたいと思えるまちづくりをしていくことへの使命感を新たにしました。

まちづくりは行政だけでなく、町民の皆さまをはじめ、地域一体となつて臨んでいかなければなりません。町一丸となつて、誰もが住み続けたいと思える豊山町を目指していきましょう。